

～ 昭和57年から児童が紡いだ「滝ザクラを守る会」の伝統、 閉校の年に最高峰の栄誉 ～

「中郷小学校緑の少年団」が、このたび「令和8年度（第47回）福島県緑の少年団活動コンクール」において、見事『福島県教育委員会教育長賞』を受賞しました。

現在の「中郷小学校緑の少年団」は、中郷小学校の1年生から6年生までの28名で活動していますが、中郷小学校は、今年度（令和8年度）をもって長い歴史に幕を閉じ、閉校を迎えることが決まっています。学校の歴史の最終章に、子どもたちが40年以上にわたり自主的に繋いできた「滝桜を守る活動」が、このような最高の形で結実しました。



中郷小学校の皆さん

✳ 昭和57年結成。先輩から後輩へ託されてきた「滝ザクラを守る会」の功績 ✳

中郷小学校の環境美化や自然愛護活動の根幹には、三春の象徴である滝桜への深い愛があります。中郷小学校の「滝ザクラを守る会」は、昭和57年に中郷小学校の児童たちによって結成されました。以来、40年以上の長きにわたり、歴代の児童たちが主役となり、文字通り「自分たちの手で地域の宝を守る」活動を脈々と続けてきました。

滝桜周辺の清掃活動や、名木の命を次世代へつなぐ活動など、児童一人ひとりが責任と誇りを持って取り組み、地域の宝として紡がれてきたこの自主的な歩みこそが、今回の受賞に繋がったものと思います。



今年も三春滝桜を次世代へつなぐ取り組みとして、滝桜の種拾いが6月15日に行われました

✳ 閉校、そして未来へ。受け継がれる「中郷の魂」 ✳

中郷小学校という学び舎は閉校を迎えますが、昭和57年から子どもたちの手で受け継がれてきた「滝桜を守る会」の精神が消え去ることはありません。

ここで育まれた故郷を愛する心と活動の足跡は、子どもたちが次の新しいステージへ進んでも、そしてこれからの未来の世代にも、大切な中郷の伝統として引き継が

れていきます。

中郷小学校の児童の皆さん、そして、これまで活動を支えてこられたすべての卒業生・地域の皆さん、受賞おめでとうございます！子どもたちが守り続けてきた緑の絆は、これからもたくさんの皆さんに紡がれていきます。